

# 奈良県感染症情報

平成 28 年 第 17 週( 4 月 25 日～ 5 月 1 日)  
 奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)  
<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

## ◆ 定点把握感染症報告状況(定点あたり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点あたり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	5.38	(5.18)	➔	↗	↘	↗↗
2	A群溶連菌咽頭炎	2.00	(1.65)	↗	↗	↗	↗↗
3	流行性耳下腺炎	1.74	(0.50)	➔	↗	↘	↗
4	インフルエンザ	1.26	(1.59)	↓	↓	↓	↓
5	突発性発しん	0.76	(0.65)	↑	↑	↑	➔

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)  
 増減: 過去5週間平均数と比べたときの变化 **↗↗**急増、**↑**増加、**↗**やや増加、**➔**横ばい、**↘**やや減少、**↓**減少

## ◆ 県内概況 ◆

A群溶連菌咽頭炎が中和保健所西部地域(旧葛城保健所管内)で、多い状態が続いています。定点あたり報告数が他の地域では1.0前後であるのに比べると中和保健所西部地域は、5.8と非常に多く局所地域的な流行が見られます。

流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)は数年ごとに流行する疾患ですが、現在流行している状態です。平成17～18年と平成21～22年に大きく流行して以来の流行となっています。4歳代を中心に広い年齢層から報告があります。耳下腺が腫れる前の無症状の頃から感染力があるため、学校などで出席停止となる前には、すでに周囲に感染を広げていることが考えられます。唯一の予防方法はワクチン接種です。

インフルエンザは、定点あたり報告数が1.0を下回るまでは、注意が必要です。あと少し、マスク・手洗いなどの感染予防対策を続けてください。

## ◆ お知らせ ◆

### ◆ マダニにご注意を!! ◆

- そろそろ、薄着の季節となりました。暖かくなると、マダニなどの活動が活発になります。
- マダニは、SFTS(重症熱性血小板減少症候群)や日本紅斑熱などの病気を媒介します。
- 農作業やハイキングなどで、草むら・野山に入るときは、肌の露出がないように長袖・長ズボンを着用するようにしましょう。また、肌が露出する部分(首など)は、虫除けスプレーが有効です。
- 帰宅時は、家の外で着衣をよく払い、室内にダニを持ち込まないようにするなどの注意も必要です。
- マダニは、袖口・裾口などから入り込み、皮膚の柔らかい部分で刺します。帰宅後に、ごま粒ほどのマダニに刺されていないか、全身を点検しましょう。マダニは吸血すると巨大化し、テントウムシぐらいの大きさになっていたりします。もし、マダニに刺されている場合には、丁寧に除去する必要がありますので、皮膚科などに受診してください。
- 全国で、SFTS患者は5月に最も多く発生しています。

マダニ対策、今できること(国立感染症研究所)

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-lab/478-ent/3964-madanitaisaku.html>

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 28 年 第 17 週 4 月 25 日 ~ 1 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	54	14	14	11	10	2	3	
インフルエンザ	68 (1.26)	10 (0.71)	37 (2.64)	4 (0.36)	15 (1.50)	1 (0.50)	1 (0.33)	
小児科定点数	34	9	9	7	6	1	2	
RSウイルス感染症	2 (0.06)				1 (0.17)		1 (0.50)	
咽頭結膜熱	21 (0.62)		9 (1.00)	2 (0.29)	8 (1.33)		2 (1.00)	
A群溶連菌咽頭炎	68 (2.00)	12 (1.33)	13 (1.44)	5 (0.71)	35 (5.83)		3 (1.50)	
感染性胃腸炎	183 (5.38)	32 (3.56)	76 (8.44)	35 (5.00)	31 (5.17)	3 (3.00)	6 (3.00)	
水痘	12 (0.35)	4 (0.44)	3 (0.33)	1 (0.14)	4 (0.67)			
手足口病	2 (0.06)	1 (0.11)		1 (0.14)				
伝染性紅斑	9 (0.26)	3 (0.33)	3 (0.33)	3 (0.43)				
突発性発しん	26 (0.76)	5 (0.56)	9 (1.00)	6 (0.86)	6 (1.00)			
百日咳								
ヘルパンギーナ								
流行性耳下腺炎	59 (1.74)	6 (0.67)	37 (4.11)	9 (1.29)	5 (0.83)	1 (1.00)	1 (0.50)	
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	0	
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	8 (0.80)	3 (1.00)		4 (2.00)	1 (0.50)			
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	1	
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎	2 (0.33)	1 (1.00)			1 (1.00)			
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	3 (0.50)		1 (0.50)				2 (2.00)	

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ( )は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核4件(奈良市2、郡山2)
3類感染症	
4類感染症	デング熱1件(奈良市1)
5類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌感染症1件(郡山1) 梅毒1件(奈良市1)

❖ 第 17 週のトピックス ❖

◆病原微生物検出情報(IASR) 月報最新号  
麻疹・風疹/先天性風疹症候群 2016年3月現在  
<http://www.nih.go.jp/niid/ja/iasr.html>

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。  
旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数  
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計	
インフルエンザ	男			1		3	2	3	1	2			15	3	2	1	1	1		1		36	7710	
	女					4		1		1	1	3	13	2	1							32	7489	
RSウイルス感染症	男			1			1															2	143	
	女																							130
咽頭結膜熱	男	1	1	6	1	1	1	1														12	104	
	女		4	3		1				1												9	102	
A群溶連菌咽頭炎	男	1	2	7	1	7	5	4	4	3	3	2	1									40	552	
	女			1	1	3	5	6	4	2	1	1	3		1							28	500	
感染性胃腸炎	男		5	15	13	12	13	4	4	4	2	6	11	4	4							97	1754	
	女	1	1	19	6	12	10	8	3	4	5	4	1	1	12							86	1576	
水痘	男			1		1		1	1	3	1		1									9	94	
	女				1	1					1											3	67	
手足口病	男					1																1	4	
	女				1																	1	4	
伝染性紅斑	男				1	2	1		1	1												2	175	
	女									2	1											7	165	
突発性発しん	男	1	4	8		1																14	142	
	女	1	3	6		1			1													12	129	
百日咳	男																							3
	女																							
ヘルパンギーナ	男																							3
	女																							3
流行性耳下腺炎	男			2	2	4	9	2	4	1	2	1	2									29	402	
	女				3	2	11	2	2	2	2	3	3									30	333	
急性出血性結膜炎	男																							1
	女																							
流行性角結膜炎	男																					4	24	
	女				1										1	1		1	1			4	28	
細菌性髄膜炎	男																							3
	女																							1
無菌性髄膜炎	男																							1
	女																							2
マイコプラズマ肺炎	男				1																	1	40	
	女						1															1	41	
クラミジア肺炎	男																							
	女																							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																							49
	女	1	2																				3	39

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

■ H28 ▲ H27 □ H26 〰 過去10年平均

